

男子第 75 回・女子第 36 回全国高等学校駅伝競走大会宮城県予選 兼  
男子第 60 回・女子第 35 回東北高等学校駅伝競走大会宮城県予選会 実施要項

主 催 宮城県高等学校体育連盟・毎日新聞社

主 管 (一財)宮城陸上競技協会・栗原市陸上競技協会

後 援 宮城県教育委員会・栗原市・栗原市教育委員会・NPO法人栗原市スポーツ協会

協 力 若柳警察署・築館警察署・栗原市交通指導隊

1. 期 日 令和 6 年 1 0 月 2 6 日 (土) ※雨天決行

女子 1 0 時 0 0 分スタート

男子 1 2 時 0 0 分スタート

2. コ ー ス 栗原市ハーフマラソンコース (別紙)

3. 区間と距離

◎男 子 4 2 . 1 9 5 km 7 区間 距 離

第一区 若柳中学校前 ～ 大原 1 0 km

第二区 大原 ～ 折り返し ～ 大森 3 km

第三区 大森 ～ 折り返し ～ 若柳中学校前 8 . 1 0 7 5 km

第四区 若柳中学校前 ～ 敷味 8 . 0 8 7 5 km

第五区 敷味 ～ 獅子ヶ鼻 3 km

第六区 獅子ヶ鼻 ～ 折り返し ～ 内谷川 5 km

第七区 内谷川 ～ 若柳中学校前 5 km

◎女 子 2 1 . 0 9 7 5 km 5 区間 距 離

第一区 若柳中学校 ～ 大立 6 km

第二区 大立 ～ 大原 4 . 0 9 7 5 km

第三区 大原 ～ 折り返し ～ 大森 3 km

第四区 大森 ～ 内谷川 3 km

第五区 内谷川 ～ 若柳中学校 5 km

#### 4. 参加資格

- (1) 出場者は、学校所在地の県高等学校体育連盟加盟校に在学する生徒であって、県陸上競技協会の登記競技者であること。
- (2) (ア) 出場者は、平成17年4月2日以降に生まれた者。(4月2日を起算とし、19歳未満の者。)ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (イ) 特例として、(ア)に定める年齢制限について、中国残留日本人孤児及びその子女については撤廃する。
- (3) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混合チームは認めない。
- (4) 転校後6ヶ月以内(令和6年4月25日以降)の者は出場できない。ただし、一家転住などやむを得ない事情がある場合は、県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (5) 出場者は、あらかじめ健康診断を受け、学校長の承認を必要とする。
- (6) 参加資格の特例
  - ア. 上記(1)に定める生徒以外で、大会要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
  - イ. 上記(2)(ア)のただし書きについて、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

#### [大会参加資格の別途に定める規程]

- [1] 学校教育法28条の2、83条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟で大会参加を認められた生徒であること。
- [2] 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア. 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ. 各学校にあっては、各県の予選会から出場が認められ、東北大会への出場条件が満たされていること。
    - エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、部活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失わず、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際して守るべき条件
    - ア. 宮城県高等学校駅伝競走大会要項を遵守し、競技規定、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ. 大会参加に際しては、責任のある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

#### 5. 参加制限

外国人留学生のエントリーについては男女共に2名以内とし、出場については1名のみとする。

#### 6. 競技規定

- (1) 競走は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準、本大会規定による。
- (2) 学校対抗とする。合同チームはオープン参加とし総合順位には入れないが、個人の区間順位は正式順位に入れる。

- (3) チームは、男子は監督1名と選手10名とし、女子は監督1名と選手8名とする。ただし、選手のうち外国人留学生のエントリーは2名以内とし、出場については1名のみとする。区間については、男子は2区または5区、女子は3区または4区のいずれかとする。申し込み後の選手変更は認めない。
- (4) 選手の正式オーダーは、大会前日の受付時に提出すること。
- (5) 監督会議受付後の選手変更は、補欠をその区間の交代として補充し、必ず医師の診断書を添えた選手変更届を大会当日(8:00)まで大会総務に提出すること。
- (6) 引き継ぎには、タスキを用いる。
- (7) 選手の配置及び収容は主催者が点呼を行い確認の上行う(チームでの配置及び収容は認めない)。但し男子の第4区については中継所へ各自集合のこと。
- (8) 補欠の配置は一切行わない。
- (9) 監督車・荷物車は用意しない。
- (10) 競走には、一切の伴走を認めない。 ※OBや父母の類似行為も認めない。
- (11) 合同チームの編成については、以下のとおりとする。  
・男子2校～10校、女子2校～8校での編成とする。  
・男子・女子ごとに各校1チームのみとし、以下のような編成は認めない。  
例)①○○高が男子合同チームA、男子合同チームBで参加  
②○○高が男子単独チームと男子合同チームAで参加

## 7. 表彰

- (1) 優勝校には優勝旗、第6位まで賞状を授与する。
- (2) 区間優勝者には、区間賞を授与する。
- (3) 優勝校は都道府県代表校とし全国高等学校駅伝大会に出場できる。
- (4) 東北地区大会については、男子4校(15校以上出場の場合は1校プラス)  
女子4校(15校以上出場の場合は1校プラス)が地区大会に出場できる。合同チームはオープン参加で総合順位には入れないが、参加校数にはカウントする。

## 8. 参加申し込み

- (1) 申し込みは、所定の書類に必要事項を明記し学校長の責任で申し込むこと。
- (2) 申し込み書類 ①参加申込書【様式1：単独チーム用】1通(原本)  
②新規登録申込書(JAAFの様式)1通(原本)  
※今大会のために新規登録の選手が必要な学校のみ  
※新規登録(一人2,000円 手数料150円)を日本陸連JAAFで行い、参加料を納入すること。
- (3) 申込方法 ○高体連陸上競技専門部HPから【様式1】をダウンロードする。  
○【様式1】の記入欄に記入後、印刷したものに職印を押す。(原本)  
○申込先に期限まで【様式1】をメールする。  
○(2)の①,②の原本も合わせて申込期限まで郵送すること。  
○合同チームについて  
1)各校は【様式2】をそれぞれメールし、期限まで原本を郵送すること。  
2)新規登録申込書(JAAFの様式)がある場合も郵送すること。  
3)合同チームの代表校は、【様式2】に加えて【様式3】もメールし、郵送すること。

(4) 申込先及び申込期限

メール申込み期限 令和 6年10月 2日(水) 17:00まで

申込書等郵送期限 令和 6年10月 4日(金) 必着とする。

※メール申込みを受付後、返信メールを送信します。メール申込期限まで返信メールが届かない場合は下記連絡先まで問い合わせして下さい。

〒987-0702 登米市登米町寺池桜小路3

宮城県登米高等学校内

Tel : 0220-52-2670

高橋 俊樹 宛

Fax : 0220-52-2671

mail : takahashi-to208@td.myswan.ed.jp

9. 参加料

男子1校:20,000円、女子1校:16,000円とし、申込みと同時に下記口座に振り込むこと(名義は学校名)。手数料は各校負担とする。合同チームの場合も、チーム内の学校数に関係なく、男子1チーム:20,000円、女子1チーム:16,000円を合同チームの代表校が振り込むこと。

【ゆうちょ銀行】

(記号) 18170 (番号) 37570991

【名前】

宮城県高等学校体育連盟陸上競技専門部

【ゆうちょ銀行以外からの振り込みの場合】

(店名) 八一八 店番818

(預金種目) 普通預金 (口座番号) 3757099

10. 宿泊

今回、宿泊の斡旋は行いません。各校で御対応ください。

11. 受付・開会・閉会式及び監督会議の日程と場所

受付 (正式オーダー提出)	10月25日(金)	13時00分～13時30分	栗原市若柳総合体育館
監督会議	10月25日(金)	14時30分～	栗原市若柳総合体育館
開会式	10月25日(金)	15時30分～	栗原市若柳総合体育館
閉会式	10月26日(土)	全競技終了後	栗原市若柳総合体育館

12. 連絡事項

- (1) タスキは主催者で準備し開会式で各チームに部長から直接手渡す。
- (2) ナンバーカードは主催者で準備し監督会議で各チームに配付する。
- (3) 選手の荷物には名札等を付け、各自で管理すること。

13. 役員協力 ※8時15分～15時30分までの役員協力となります。

出場に際し、単独チームは1校につき2名以上(男女共に出場(合同含)の場合も2名以上)、合同チームは1校につき1名以上(男女共に合同チームの場合も1名以上)、交通整理員としての役員協力を必須とする。役員の種別(顧問または保護者等)と人数を参加申込書内に必ず入力の上、申し込むこと。尚、保護者等が協力する場合は、昼食代を支給する。